

## 平成27年度「みえの現場 “やっぱし” すごいやんかトーク」(大紀町)の概要

平成27年11月10日(火)に、大紀町紀勢笠木溪谷・もみじ茶屋で、「みえの現場 “やっぱし” すごいやんかトーク」を開催しました。

当日は、アルミ缶の回収で得た収益金を寄附し、地域に貢献されている「柏崎婦人会」の皆さんと、子どもたちにお茶や作法を教える活動に取り組まれている「学び舎の会」の皆さん6名に、活動のやりがいや今後の抱負などについてご意見などをお伺いしました。



知事に茶道体験をしていただきました

### 【参加者からの発言】

代表から、団体の活動について紹介をしていただいた後、メンバーの皆さんから、普段の活動や仕事内容などを含め、自己紹介をしていただきました。

(活動紹介)

〔柏崎婦人会〕

○柏崎婦人会では、明るく住みやすい地域とするため、学びのための様々な教室やボランティア活動、地域活動を行っている。

○母の日に合わせたフラワーアレンジメント教室、流行のお弁当「おにぎらず」を親子で作る料理教室、ストレッチ体操教室など、楽しみながら学べるよう、工夫を凝らして開催している。

○ボランティア活動として、年4回アルミ缶を回収し、再資源化で得た資金で社会福祉協議会や保育所に寄付している。

○地域活動としては、防災に関する活動や、町全体の婦人会の行事への参加等、地域の活動への参加等を行っている。

〔学び舎の会〕

○学び舎の会では、茶道を中心に作法や着付けなど、日本古来の伝統文化を伝える活動をしている。また、教養・文化の分野として、フラダンス、太極拳などもやっている。

- 学び舎子ども教室は、築150年の古民家で実施しており、小学生から高校生までの子どもが通っている。教室では人を思いやる心、和の心を育てていきたいと取り組んでいる。二十四節気の話や和食のマナー、風呂敷の結び方など和の文化に触れている。発表の場として、さくら茶会、もみじ茶会などを子どもの目線で企画・実施し、地域の方も楽しみにしていただいている。
- 陶芸体験、お菓子づくりなどは、地域のプロの方に講師を務めていただくなど、地域の人に支えられている。

**Q 「柏崎婦人会」「学び舎の会」の活動をしていて良かったこと、楽しいこと、やりがいなどについてお聞きしたい。**

- 婦人会の活動時には、普段なかなか会えない人たちと会えて交流できるのを楽しみにしている。また、アルミ缶を回収しているときに感謝の声をかけてもらった時は、やっけてよかったと感じている。
- アルミ缶回収には、子どもと一緒に参加していて、家族で協力しているところが良いところだと思っている。また、子どもも参加を重ねるにつれて、周囲の人から学び、回収した缶の車への積み込み等、手伝ってくれる内容が広がってきているのでうれしく感じている。
- アルミ缶の収益金を寄付した保育所の園児からお礼の手紙などをもらったりすると、やっけてよかったと思う。
- 教室に通っている子どもたちが喜んでくれているのが一番うれしいことである。
- 茶会の実施にあたっては、地域の方に会場に飾る花を提供していただいたり、町からは補助金の交付やテントなどの備品を借用するなど、地域全体で応援していただいていることをうれしく感じている。
- 人前で話したりすることが苦手だったが、お茶会等で人前で活動したりする機会を持つことで、楽しく感じるようになった。
- 家庭で子どもが点てたお茶を家族全員で楽しんだりしており、家族だんらんの場にもなっている。
- 中学生になったので部活動との両立が大変だと思い、お茶の教室をやめることを子どもに提案したら、ぜひお茶だけは続けたいと言って楽しく通っている。また、脱いだ靴をきちんとそろえるようになったり、お箸を上手に使えるようになったりと子どもが日々成長しているのをうれしく感じている。

**Q 今後の活動における抱負、課題などについてお聞きしたい。**

- 会員数が少ないので、楽しい行事を企画して、婦人会の会員を増やしたい。
- アルミ缶の回収で得た収益を有効に活用したいと思うので、寄付金が必要なところがあれば新たな寄付の贈り先も検討していきたい。
- アルミ缶の回収を行った時にたくさん集まって作業を終えた時の達成感がたまらない。多くの人にこの達成感を味わってほしいと思う。
- 気楽に抹茶を楽しむ方が増えてきていると感じているので、できるだけ長く続け

ていきたい。また、レベルが高くなってきた子どももいるので、個別指導を行うなど、やり方を工夫してやっていきたい。

○素敵な古民家でみんな楽しく教室で学んでいるので、親子と一緒に教室での子どもたちの様子を見学にきてもらって、活動に参加してもらいたい。

### 【知事の発言】

○子どもが長く物事を続けていくことは大変ですが、実際続けているというのは、達成感を味わえたり、精神的充実感を得られる場となっているからだと思うので、そういった場を提供していることは素晴らしい。

○親子で参加するボランティア活動などが親子の絆、家族の絆をより深め、地域の絆を結んでいくことにつながっていると感じた。

○地域の子どもたちを大切にしている姿勢が感じられる素晴らしい取り組みを実践されていると思った。

